

令和6年東根市議会第3回定例会 一般質問発言通告書

令和6年9月3日(火) 午前10時開議

番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	元木十四男 議員	1. 果樹王国ひがしね さくらんぼマラソン 大会について	<p>1. 健康志向の高まりの中で、全国的にランニング人口が増加しており、それに連動して市民マラソン大会が各地で開催されるなど、空前の人気となっている。ランニング・ジョギング人口は1,055万人とも言われている。コロナ禍以前は東北屈指の参加者数を誇るまでに成長し、更に「全国ランニング大会100撰」に連年選ばれる等、人気を博している、今年で21回を迎えたひがしねマラソン大会であるが、以下の点を伺う。</p> <p>(1) 大会の経緯と特色について</p> <p>(2) 第21回大会の総括について</p> <p>(3) コロナ禍前の大会規模を目指していくべきと考えるが、市長の見解は。</p>	市長
		2. 物流2024年問題に係る環境負荷の低減について	<p>1. 現在、多くの業界で人手不足が大きな課題となっており、特にトラックドライバーについては深刻である。このまま何の対策も講じなければ、2024年には14%の物流が滞ると言われている。また、宅配便の再配達問題は、ドライバーの負担増、さらには無駄なCO2排出につながると言えることから、宅配ボックス設置の補助事業創設について、見解を伺う。</p>	市長
2	植松 議員 宏 員	1. 新型コロナウイルス感染症が5類移行後の高齢者福祉施設(特養等)の現状について	<p>1. 昨年春から新型コロナウイルス感染症の感染法の位置づけが2類から5類に移行し、本市主催のイベント等も「ウイズコロナ」としてコロナ禍前に近い活況を呈している。</p> <p>この間、特別養護老人ホームをはじめとする高齢者福祉施設や介護の現場では、職員の献身的な努力があったものと感謝する。一方で利用者の家族からは、入所者と以前のように面談したい、外泊させたいといった声も聞かれるが、高齢者施設の現状について伺う。</p> <p>(1) 入所者と家族の面会の現状について</p> <p>(2) 一時外出の許可の制限等について</p>	市長

2	植松 宏 議 員	2. 水道水の有機フッ素化合物 (PFAS) 調査について	<p>1. 発がん性が指摘される有機フッ素化合物 (PFAS) が全国各地の浄水場や河川で検出されている事態を受け、政府が水道水の全国調査を行っていることがマスコミでも報道されている。有機フッ素化合物 (PFAS) の健康影響については確定的な知見がなく、政府は水道水や河川の暫定的な目標値として、PFOS と PFOA の合計で1リットルあたり50ナノグラムとしている。今回の調査対象は、水道水の蛇口から出る水などで、2020年度から2024年度に検出された最大濃度や関連する浄水場が対象で、報告期限は今年9月末までとなっているが、本市のこの調査に対する状況はどのようになっているか伺う。</p> <p>(1) 調査に対する市の対応は、 (2) 国の基準を上回る数値があったのかどうか伺う。</p>	市 長
3	山本 和生 議 員	1. 青少年ボランティアの育成と支援について	<p>1. 少子化、核家族化などの進行により、地域の連帯感、人間関係の希薄化が進んでいる。青少年の時期にボランティア等の奉仕活動を体験することは、未来を担う青少年の健全育成、社会活動を通じた人格形成に大いに役立ち、東根の勢い、活力の更なる増進に繋がることから、青少年が気軽にボランティアの活動に参加できる環境づくりが必要である。</p> <p>また、学校現場でのボランティア等の奉仕活動に関する教育や体験が重要と考える。教科書では得られない、思いやりや助け合い、仲間との協力など多くのことを学ぶことができる。</p> <p>そこで、次の点について伺う。</p> <p>(1) 青少年ボランティアの意義について (2) 学校現場におけるボランティア教育の現状について</p>	教 育 長
4	工藤みどり 議 員	1. 食生活と健康づくりについて	<p>1. 生涯を通じて健康で元気に過ごすためには、子どもの頃から基本的な食習慣を身につけることが大切と考えるが、令和6年6月に策定された「健康ひがしね21」第3次計画では、「食生活」の改善についてどのように課題を捉えているか、また、どのような施策を行っていくのかを伺う。</p>	市 長

4	工藤みどり 議員	2. 本市における防災 対策について	1. これから台風シーズンを迎え、風水害の発生が心配な時期に突入するが、令和2年7月の豪雨から約4年が経過し、その経験を受けて、市ではどのような対応策を講じてきたかを伺う。	市長
5	森谷 俊 議員	1. 東根市道の駅整備 について	1. 計画上総工費 16.6 億を見込むと言われる道の駅整備である。住民の生活向上や地域課題の解決として還元するという税金の使い方の趣旨を鑑み、道の駅の基本的な機能やどのようなメリットがあるのか伺う。	市長
		2. 次世代のスポーツ について	1. 都市型スポーツ（アーバンスポーツ）は次世代にとって大事なスポーツである。特に、練習場所が限られてしまうスケートボードに関しては、東京五輪を機に公共施設としてのスケートボードパークは全国で急激に増えたが、未だわがまちには気兼ねなく練習できる場所が整備されていない。現在の進捗を伺う。	教育長

令和6年東根市議会第3回定例会 一般質問発言通告書

令和6年9月4日（水）午前10時開議

番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
6	福永 邦幸 議 員	1. 健康寿命延伸に向けた健康増進計画について	<p>1. 1970年代前半生まれの団塊ジュニア世代が高齢者となり、高齢者人口がピークを迎え、現役世代の急減が試算されている2040年問題を展望し、誰もがより長く健康で元気に活躍できる社会の実現に向けた取組が必要である。</p> <p>そのため、年金受給開始時期の見直しにより、老後の生活基盤を安定することや、市民の健やかな生活習慣の形成、疾病予防・重症化予防、介護予防・フレイル対策・認知症予防の3分野を中心に、インセンティブの強化、ナッジの活用などによる健康無関心層へのアプローチの強化を図り、個人・集団の健康寿命の更なる延伸を追求することが大切だと考える。</p> <p>このような背景を踏まえ、次の点について伺う。</p> <p>(1) 本市で令和5年度まで実施された、健康ひがしね21（第2次）計画で得られた成果と今後の課題について</p> <p>(2) 健康寿命延伸の骨格となる、令和6年度よりスタートした次の13年間の第3次健康ひがしね21の重点的政策について</p>	市 長
7	深瀬 明理 議 員	1. 近年の異常気象と本市の農業について	<p>1. さくらんぼの高温障がいの状況と対応について</p> <p>2. 基幹産業である農業に対する今後の本市の展開について</p>	市 長
		2. 本市のふるさと納税について	<p>1. 今年度までの寄附の推移とその内訳について</p> <p>2. 今年6月には、返礼品のさくらんぼが不作となり県内各地で対応に追われたが、本市の対応について</p> <p>3. 本市のふるさと納税に対する今後の展望について</p>	市 長